

平成 26 年 8 月 4 日

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 飯島秀幸
(JASDAQ コード 6888)
問 合 せ 先 執行役員 経営企画室長 中川智章
(TEL 03-5217-3121)

営業費用及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年6月期におきまして、下記の通り、営業費用及び特別損失を計上する見込みとなりました。また、平成25年8月2日付「平成25年6月期 決算短信」で発表いたしました平成26年6月期(平成25年7月～平成26年6月)の連結及び個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業費用の計上について

(1) 営業費用の額

(連結) 受注損失引当金繰入 34 百万円

(個別) 受注損失引当金繰入 17 百万円

(2) 内容

当社の受注した消防通信指令システム開発プロジェクトの一部について、開発作業の遅れにより、現在の受注金額に対して開発コストが上回る見込みとなりました。プロジェクトの完了は平成 27 年 6 月 期前半を予定しておりますが、平成 26 年 6 月 期末で予測可能な開発コストを受注損失引当金繰入として連結で 34 百万円、個別で 17 百万円を売上原価に計上する見込みとなっております。

2. 特別損失の計上について

(1) 特別損失の額

(連結) 固定資産除却損 13 百万円

(2) 内容

当社子会社であるASロカス株式会社において、当社が受注した消防通信指令システム開発案件向けに製作していたAVMツールが計画変更に伴い不要となったため、除却を行うこととなりました。そのため、固定資産除却損として連結で 13 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

3. 業績予想の修正について

(1)平成26年6月期 通期連結業績予想数値の修正(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 3,500	百万円 80	百万円 80	百万円 50	円 銭 5.15
今回修正(B)	3,578	20	23	△9	△0.97
増減額(B-A)	78	△60	△57	△59	
増減率(%)	2.2	△74.4	△70.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年6月期)	2,657	△18	△24	△12	△1.25

(2)平成26年6月期 通期単体業績予想数値の修正(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 2,500	百万円 70	百万円 50	円 銭 5.15
今回修正(B)	2,235	9	22	2.29
増減額(B-A)	△265	△61	△28	
増減率(%)	△10.6	△86.8	△55.6	
(ご参考)前期実績 (平成25年6月期)	2,092	10	32	3.33

(3)修正の理由

(連結)

平成25年6月1日付で吸収分割により事業を本格的に開始したASロカス株式会社の業績が通期で寄与し、業績は前期を上回る見込みです。(前期は1か月分のみの連結)

売上高はACMOS ソーシングサービス株式会社の売上伸長が寄与し、当初予想を上回る見込みですが、「1. 営業費用の計上について」にてご報告いたしましたとおり、営業費用として受注損失引当金繰入 34 百万円を計上したこと等により、営業利益は 20 百万円と、当初予想を 60 百万円下回る見込みとなりました。

また、「2. 特別損失の計上について」にてご報告いたしましたとおり、特別損失として、ASロカス株式会社の固定資産除却損 13 百万円を計上したことにより、当期純損失は 9 百万円となる見込みとなりました。

(個別)

売上高は、前期実績に比べ改善しておりますが、消防通信指令システム開発プロジェクトの一部において納品時期の延期が発生したこと、また社会インフラシステム開発案件を中心に受注が減少したことにより、当初予想を下回る見込みです。売上高の減少に加え、「1. 営業費用の計上について」でご報告いたしましたとおり、営業費用として受注損失引当金繰入 17 百万円を計上したこと等により、営業利益は 9 百万円と、当初予想を 61 百万円下回る見込みとなりました。子会社からの受取配当金 9 百万円などにより、経常利益は 20 百万円、当期純利益は 22 百万円となる見込みであります。

上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。